

調平正

姫路ゆかりの戦国武将・黒田官兵衛を描く来年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」のキャストが、新たに発表された◆岡田准一さん演ずる官兵衛の妻光に、映画「阪急電車」で主役の一人だった中谷美紀さん。秀吉の配下で官兵衛と並び称される軍師の竹中半兵衛には、若い女性に人気の谷原章介さんといった顔ぶれだ◆物語の前半、重要な位置を占めるであろう登場人物がいる。官兵衛が初めて仕えた主君、小寺政職。やや地味な男の役を片岡鶴太郎さんが務める。政職は播磨に群雄割拠した豪族の一人で、姫路の御着に城を構えた◆当時の播磨では、中国地方を押さえる毛利氏に付くか、東から勢力を伸ばす信長に付くかが大問題だった。政職は官兵衛の進言でいったん信長に付く。が、三木の別所氏らが信長から離反し毛利氏と結ぶ。信長の重臣、摂津の荒木村重も反旗を翻す。政職は毛利に寝返ってしまふ◆信長、秀吉の時代到来を見抜いた官兵衛は非凡だった。しかし、中国と近接した播磨の地にあつて、政職のように毛利と組む判断はむしろ常識的と言えよう。戦国の世は功利で動く。裏切りも日常茶飯だった◆司馬遼太郎の「播磨灘物語」は、政職を、領地維持にきゆうきゆうとする人物として描いた。われわれと同じ「普通の人」である。確信がない。右往左往する。だから、人間くさい。鶴太郎さんはどんな政職を演ずるのか。楽しみに待つ。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

年 組 名 前 ()

① 黒田官兵衛が初めて仕えた主君は、どの誰でしょう。

② 司馬遼太郎の「播磨灘物語」では、その主君は、どんな人物として描かれていますか？

③ このコラムで筆者が、最も言いたいことはどんなことだと思いますか？ 100字以内で書きなさい。
